Q-AOS

ブラウンバッグセミナー

Brown Bag Seminar No.060

オンライン
録画期間限定公開
(Zoom)
登録はこちら

2022 8.3（水）

12:10 ~ 12:50

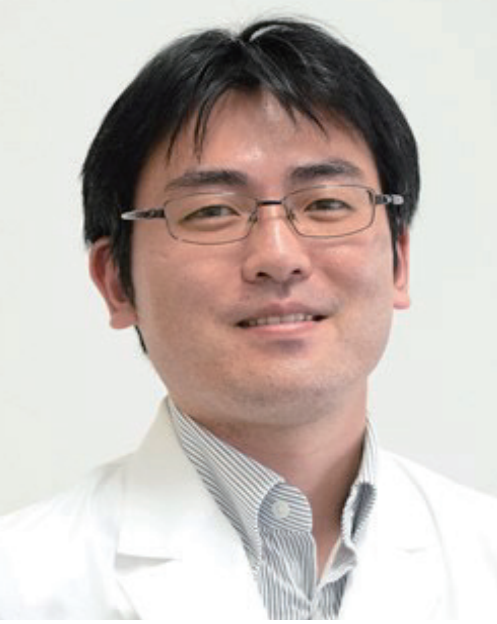
12:10-12:15	◆ 演者紹介
12:15-12:40	◆ プレゼン
12:40-12:50	◆ 質疑応答

https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_2_b6wNhqTwy8AYhJpX1QuA

【技術支援】九州大学 Q-AOS & TEMDEC

ドラッグリポジショニングによる希少疾患に対する医薬品開発

司会：横田 文彦 准教授（Q-AOS 研究推進コーディネーター）



有馬 充 特任講師

九州大学病院 ARO 次世代医療センター

2007年に九州大学医学部を卒業後、2012年に日本学術振興会特別研究員に採用されました。2015年に九州大学大学院博士課程（医学）を修了しています。2016年から未熟児網膜症に対する治療薬開発に着手し、AMED難治性疾患実用化研究事業に採択後、治験責任医師として多施設共同医師主導治験を実施しています。2020年に九州大学病院 ARO次世代医療センターに移り、2022年より同センター非臨床・連携推進部門長に就任しました。小児眼科、トランスレーショナルリサーチが専門分野で、これまでに日本眼科学会学術奨励賞、日本眼糖尿病学会学術奨励賞を受賞しています。

3 すべての人に健康と福祉を

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

近年の医療技術の進歩には目を見張るものがありますが、有効な治療法のない疾患が未だに存在することも事実です。このようなアンメットメディカルニーズに応えるため、創薬研究に従事する臨床医もたくさんいますが、医薬品開発にはさまざまなレギュレーションが存在し、開発にかかる費用も膨大です。資金的に体力のないアカデミアで新薬を開発するには、緻密な戦略が必要です。本セミナーでは、有効な戦略のひとつである「ドラッグリポジショニング」について説明したいと思います。

Key Words

トランスレーショナルリサーチ
ドラッグリポジショニング
希少疾患
医薬品開発

Q-AOS

Contact Information　Kyushu University Institute for Asian and Oceanian Studies (Q-AOS)　744 Motooka, Nishi-Ku, Fukuoka-City, 819-0395, JAPAN　Tel: +81-092-802-2603